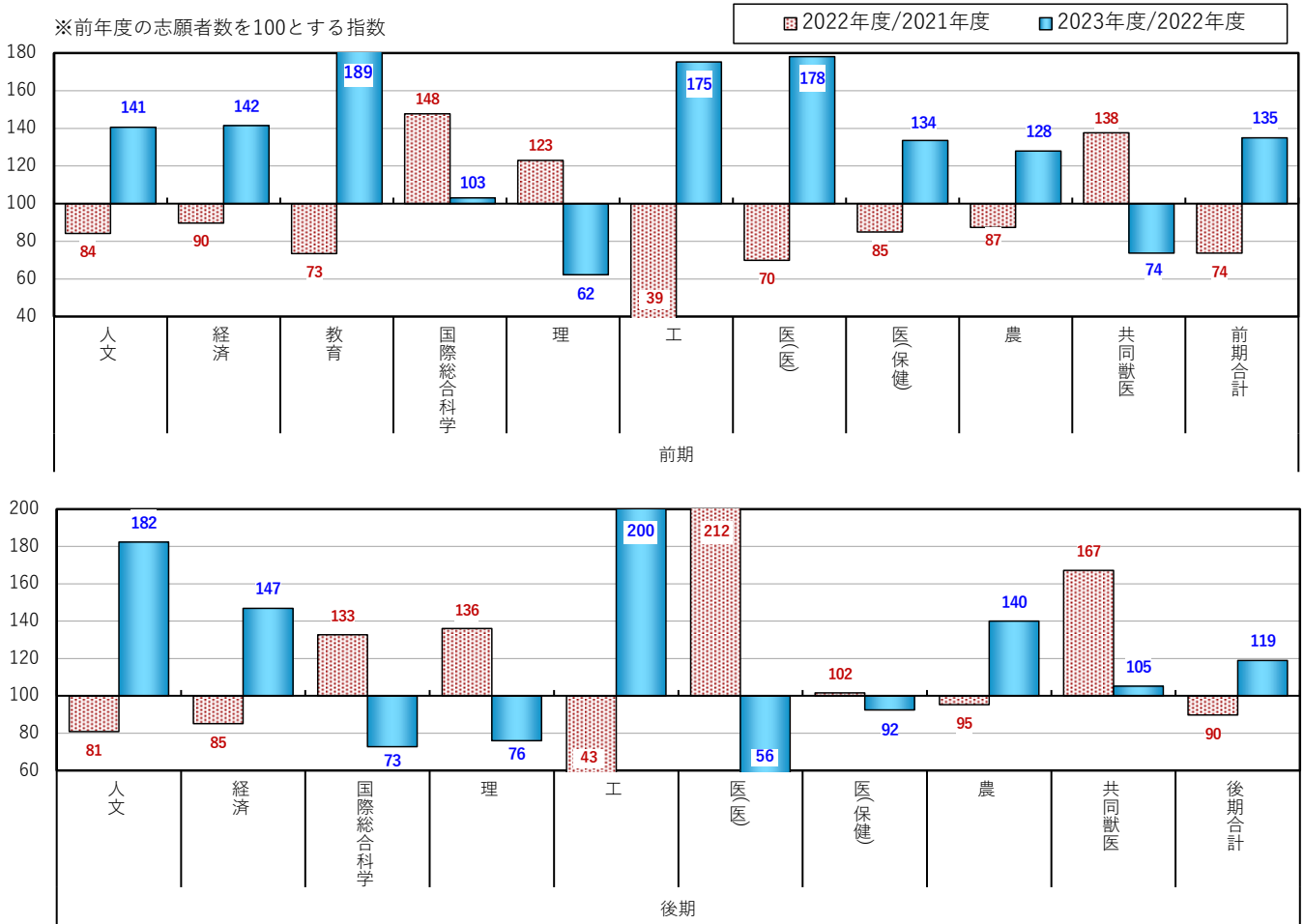


山口大：前期、後期とも前年度減少の反動で大幅増加

前期：+908人 後期：+528人

※前年度の志願者数を100とする指数



COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、前期は前年度大幅減少の反動で908人(135)の大幅増加で、志願者数は3,500人を上回った。学部(医は学科)別では、教育(189)、医(医)(178)、工(175)は激増。後期は前年度減少の反動で528人(119)の大幅増加。2018年度以降前年度の反動による増減が継続。学部(医は学科)別では、工(200)は倍増、人文(182)は激増。一方で、医(医)(56)は前年度倍増以上の反動で大幅減少。

<前期日程>

- 人文(141)は、前年度大幅減少の反動で大幅増加。志願倍率も2.3倍→3.3倍にアップ。
- 経済(142)は、3年連続減少の反動で大幅増加。志願倍率も1.7倍→2.4倍にアップ。
- 教育(189)は、前年度大幅減少の反動で激増。コース・選修別(以下「募集単位別」)では、17募集単位中15募集単位が増加。特に、(学校教育教員養成/教科教育-家政教育)(575)、(学校教育教員養成/小学校教育-教育学)(494)、(学校教育教員養成/小学校教育-小学校総合)(436)、(学校教育教員養成/教科教育-英語教育)(300)、(学校教育教員養成/小学校教育-国際理解教育)(210)はいずれも倍増以上の激増。一方で、(学校教育教員養成/教科教育-理科教育)(70)、(学校教育教員養成/教科教育-美術教育)(80)は2募集単位とも大幅減少。
- 国際総合科学(103)は、やや増加だが2年連続増加。
- 理(62)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。学科別では、5学科全てが大幅減少で、特に、(物理・情報科学)(41)は前年度大幅増加の反動で6割近い大幅減少。
- 工(175)は、前年度激減の反動で激増。学科別では、7学科全てが大幅増加で、特に、(社会建設工)(307)は3倍増以上、(電気電子工)(214)は倍増以上。
- 医(医)(178)は、2年連続減少の反動で激増。志願倍率も3.9倍→6.9倍にアップ。
- 医(保健)(134)は、前年度大幅減少の反動で大幅増加。専攻別では、(保健/検査技術科学)(230)は前年度大幅減少の反動で倍増以上。2019年度以降前年度の反動による大幅な増減が継続。一方で、(保健/看護学)(87)は2年連続減少。
- 農(128)は、2年連続減少の反動で大幅増加。学科別では、2学科とも増加で、(生物資源環境科学)(163)は激増、(生物機能科学)(102)は微増。
- 共同獣医(74)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。志願倍率も4.5倍→3.3倍にダウン。

<後期日程>

- 人文(182)は、前年度大幅減少の反動で大幅増加。
- 経済(147)は、3年連続減少の反動で大幅増加。志願者数は4年ぶりに500人を上回った。
- 国際総合科学(73)は、2年連続増加の反動で大幅減少。志願倍率は、15.8倍→11.5倍にダウン。

- 理(76)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。学科別では、5 学科中 4 学科で減少。唯一増加の(数理科学)(117)は 2 年連続大幅増加。一方で、(物理・情報科学)(49)、(化)(56)はいずれも前年度激増の反動でほぼ半減、(地球圏システム科学)(82)は大幅減少で 2 年連続減少。
- 工(200)は、前年度半減以下の反動で倍増。学科別では、全ての学科で大幅増加し、特に(社会建設工)(464)、(電気電子工)(323)、(循環環境工)(234)はいずれも前年度激減の反動で倍増以上。
- 医(医)(56)は、前年度倍増以上の反動で大幅減少。志願倍率も 45.0 倍→25.4 倍に大幅ダウン。
- 医(保健)(92)は、2 年連続増加の反動は小さく減少だが、志願倍率は 9 倍台を維持。専攻別では、(保健／検査技術科学)(158)は前年度大幅減少の反動で大幅増加。一方で、(保健／看護学)(68)は 2 年連続増加の反動で大幅減少。
- 農(140)は、4 年連続減少の反動で大幅増加。学科別では、2 学科とも増加で、(生物機能科学)(181)は前年度大幅減少の反動で大幅増加、(生物資源環境科学)(109)は前年度大幅増加に引き続き増加。
- 共同獣医(105)は、前年度激増に引き続きやや増加。志願倍率も 9.7 倍→16.2 倍→17.0 倍とアップ。志願者数が 100 人を上回ったのは 2012 年度以来。